



各委員会 委員長報告



『この一年を振り返り』

例会出席委員長 L. 奥野 孝則

この1年間皆様方に支えられ、大任を何とか終了する事が出来ます。この1年間を遡ってみますと、あまり変化のない1年であったと思ひ、例会の出席率や退会者が増えたのも私が例会出席委員長を行い、マンネリ化した例会を行っていたからと深く反省いたします。

終盤になり皆様方から『何でも話さんまいけ』のコーナーの発案を頂いたのですが、解決策の話しの場を行うことなく、ただ単に過去の状況のヒアリングを行っただけと、これも深く反省致します。来期は、新メンバー組織のなか『なんでも話さんまいけ』のコーナーをもっと活気付け、価値のある例会になると思ひます。

そのためにも皆様方からの活発な発言を宜しくお願い致します。最後に、例会への出欠申請はなるべく早く提出下さい、お願い致します。



『今期の委員会活動をふりかえり』

会員委員長 L. 島田 秀雄

結果から云えば増員とはならず残念な思ひです。委員会、理事会、例会等々を通じて皆さんへの声をかけておりましたが今一つ浸透することができませんでしたことは私の不徳の致すところと云います。これからもクラブ員の獲得に情熱をもって取組んで行きたいと思ひます。クラブ員の方々の知恵をお借りして増員の協力を是非お願い申し上げます。



『今年度活動内容報告』

市民連携委員長 L. 寺腰 一

今年度は下記の二件のアクトを行っております。

1) 職員による出前講座と富山城見学

(例会出席委員会と合同事業)

3月6日(日)市郷土博物館浦畑氏に「富山城社の返還」のタイトルで講座を行ってまい、その後、同氏の解説付き富山城見学を行った。日ごろ見学する機会が少ない富山城とその周辺市街地の変遷理解について役立ったと思ひます。

2) 富山城お堀に鯉のぼりの掲揚

4月15日より5月6日迄の期間、お堀に約40匹の鯉のぼりと公園内に会員とその家族、協力者による手作り鯉のぼり約100匹を掲揚した。市や各マスコミの外部からの協力や報道、又会員の方々の意見と協力をいただき、昨年よりはスケールアップし、市民と連携し合えたアクトだったと思ひます。

今年度、当委員会は各メンバー種々の意見を出し合いそれぞれ協力のもと、二つのアクトを行いました。



『活動報告』

青少年YE関係委員長 L. 船山 護

2006年度活動方針(YE活動、ライオンズクエストを勉強するために研修会へ参加)を定めてスタートしましたが、年度後半の研修会情報収集に不備もあり竜頭蛇尾。YE活動は、今後のグローバル化社会に必要性多大と思ひますが、ライオンズクエ

ストの活動の中身にはやや疑問も。本委員会は、委員長不慣れのため中途半端な活動となり、委員の皆様にご迷惑をおかけしました。



『春夏秋冬』

長期ビジョン計画委員長 L. 中村 政勝

[春] 初心

富山いきいきライオンズクラブから、北陸三県に「新思想」の発信。新思想とは、ライオンズクラブ活動の原点なり。

[夏] 展望

1,000人調査隊のロマンの具体化。同様クラブとの、姉妹友好提携の推進。

[秋] 行動

竜頭蛇尾に終わる。泰山鳴動して、鼠一匹。

[冬] 結果

意気込みだけでは、スクラムは組めず。再度、原点を見つめ直そう。



『一年を振り返って』

環境保全委員長 L. 南 俊正

環境保全委員長という役をいただいて早1年が経過しようとしています。

旧市内中心部唯一の水辺空間であります富山城址公園や松川周辺地域に特化した清掃奉仕活動について、降雪期を除き毎月1回、早朝の6:00もしくは6:30から約30分程度行っております。天候の良い日はかりではございませんが、参加者は朝の新鮮な空気を吸いながら、満足感も含め気持ちの良い汗をかいております。

又時には、散歩される市民の方と「おはようございます」の言葉を交わしながら爽やかな時間を過ごしています。

今後とも協力のほど、よろしくお願いいたします。



『一年間ありがとうございました』

総務委員長 L. 山口 一郎

はじめに、この一年間の活動にご協力して下さった皆様方に心から感謝を申し上げます。2006年度は伊東幹事や秋本会計が相次いで入院され、突然いろいろな業務を担当させていただきました。私自身この一年間良き体験をさせていただいたおかげで、過去に努力されてこられた方々のお気持ち少しは見えるようになりました。

結びになりますが、会員皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ一年間の感謝と御礼を申し上げます。

『一年の活動を終えて』 PR・IT・会報委員長 L. 山口 一郎

前委員長の突然の退会により2月より委員長を拝命させていただきました。今年度の会報は9号(新執行部の紹介)10号(アクティビティの紹介)11号(2006年度活動報告)とそれぞれ特集を組んで発行しました。2007年度も引き続き拝命いたしましたので、充実した内容の会報をお届けしたいと思います。会員は山澤編集長と岡部サブデスクとフォト山口の3名の小部隊ですので、皆様方には期日通りに原稿の提出をお願いいたします。ホームページの更新など2007年は期待してください。

1年間ありがとうございました。